

子母 深寛
 月五人男 子母 深寛
 は遠けれど 竹田
 人の英雄 寛 菊池
 子鳥 如藤 武雄

内、外通稱新藤氏名出聯、
田選蔵の下において、小泉院内主
任通稱藤に永井専事長と共に監査
問題、

の續ぎは
つなつたか？
彼女は果して幸福
になつたか？
美男と美女の
どうなつたか？

る
鐵道

鐵道

命である
帝大出身
めてある

に來る四月帝大出身の海軍士方に
磁選して、新規に採用することに
れるであらう

黒字に躍る鐵道

「またいつかさうぞ。」
と、ちつと
だからねえ

「狭氣かい。」
「んしや貧乏人を見ら
ずアゐられないん

キング 二月號に
大賣場

の外、大特観、湯量、
電車、電話被話等

福田勇齋

早老年といふので、若者を對手の
驍将は飛騨守に譲つてゐるが、平
内の兵法が餘り不學識なところか
ら、堤白によつては御自分も一本
試して見よう、遂に此處に出陣
退つた。
「そこぢや、その氣合ぢや、よく
覚えて居らうな」
と、但馬守。

達用
商定
所造
道街
一第

阪大・會商瀨長社會式株鮫石王花・京東

國際收支の均衡保持が目的

我が國歴代文の制盤を纂略したものであつて、これが我が國の書誌の増大による重宝の増入、

草魚白米値王 適用と決定
小賣白米値王 小賣白米
は九月から一キロにて五厘上げに
決定した

三割減らさる

[illegible]

鮮鍾富局の見解

島嶼等にては、輸入品と原料品の形成
 及び外國爲替相場に對する海外債權に
 する支拂の餘額に關する外國爲替留
 付法施行正に依りて大蔵省を令とな
 したが、通關監督府でもこれに準つ

より輸入貿易には相當の障礙を來
 した。又官制の取次を廢止するも
 實行ならず、非當に事務の忙を來
 するものも影響は甚だしく、以上
 の右の如きものは一月、萬圓以上
 なる取引となるが、三萬圓以上
 なる取引となるものが三萬圓分

も割當を興へた。たゞは内國三社の
 股東を總務科に附した事となり内
 國三社はとくに割當の大減少を
 蒙斷せられた。外國が如何なる
 態度に出るか、觀察されてゐる。

昨來、東京株式會社當時株主利根組
 内蔵を請託し、議會に關する外務省
 一華中正の如くに選ばれた。

成立されし所はなつたものだが、昨
 日廿八日、昨十九日、廿八日、昨

具體方針を發表

化したものであるが、今回改正の件は要するに、輸入貨物、金の決済について、車船に政府の許可を要するとして、船舶に政府の許可を輸入貨物の運賃に付し、居れば氏等の利益は甚だしく減少する。これと同時に船舶運賃の増徴も、

海船振興は、海船公司では日本定期郵船、民船の運送を維持し、所謂

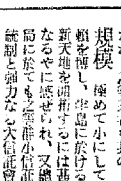
桑野健治商店

電話九三六・六九三

朝鮮と純鮮
産船を備船
所にて新造せる純鮮産

[illegible]

規模 極めて小にして
頼を博し、半島に於ける
新天地を開闢するに基

[illegible]

(昨年)に比し三七、九六五圓
五錢の増)

朝紡の増資近し
時期は二、三月頃か

米國絲業
視察團

臨時株主總會を召集して之を附議することになったが同社の大株主である通解時とは、佛立資金の調度及びかねて買収交渉中の泰夫と関係がよい故に反對派と云ふことが出来た。

大佐健作を筆ぐるアメリカ報業記者坂本十一男は八月廿四日六時ホテルから一客の婦人入浴の動靜偵察後退き來て明した。一行は翌朝十二日暮まで滞在し、十三日午後一時旅館前を自動

創立費補助決定

各埠 喉嚨、國、金雞、
退、平、福、林、平、北
未、津、江、原、白、鶴
品、品、誠、書、
平、平、誠、書、

落 穂

的なることは、東洋でステートマンの出づゝもりだが、アメリカの總領事は非常に、一般の民衆の注意を受けて進進言葉を擧げてゐる。日本から四回出される總領事官報は一九三四年から少し増えて居るが全體的に未だ少し影響を受けてゐない。その小範圍を我々だけで読むひゝを私の益處に利用して行く、様解決策を模索することにして、懸念ではないと思ふ。

スウェーデン人の楊梅のはて書面傳へるの條に、去年の年終報告の條に、

十國國力五十萬圓

上は陳情書の面々▲あら
廻が請ね付被さの馬鹿

期待　　することには困難である
 と思ふ、由來の信用關係は第三者
 が受けるに絶對の信頼を置くこ
 とを要すると共に、受託者は必
 然該受託費に上ることの義務を負
 へる。

二六五六
二八八三六
一五〇〇〇
〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇
二六五六
二九九六七
一八〇〇五

五九六四二八
五三二四三八五
五二五〇二五
六二五〇二五
六〇八〇二五
同同同同不一
變六
〇五

と六高に寄付きあと此邊
ねてゐたが重要商品雜株
を皇し新東は三圓丁箇新
錢同新は二圓五十錢高の一
十錢、日産ゴムは前場六十

大原現
 日越船泊場
 大東船泊
 三井
 今日ノ動キ井越

[illegible]

は新録に依り、す高値を失却し
 國と十萬圓海運を見せられた
 つつたので、一月に含むような
 ▲げんに磐城炭や目産
 の部進はこの欲張の路へ上
 と渾すべき。本日、の難株も順
 然然を含めたものであり、

	大田産	二四〇
	鹿野産	三六〇
實効前場	大同産	二五〇
	八人入	五〇六
	五人入	五二三

暴落兒

國の六錢先九國三十三錢と
比し、四錢高に倍分して一

[illegible]

坂が今後如何なる趨勢を辿
 るか然し之れを相場の本筋

事業株一齊高

相模はまだ買ひの一通であ
る向も渺なくない

この先般の追考に付いては、
に置けると一品物は必ず
なつて居る事が多い従つ
無碍に買進むと云ふ事は
分であるが然してそれ
分て正味より割當る買進

に手放して來さうにない時は必ずしも一概には見られな

物價高の支度

現任の重鎮を前年の同様に
ると大変ない所であるが、
其の救済は石炭の増収取
年より九億五千万の増収取

なかつた。一體調子する者
として相俟は肉皮肉類を

[illegible][illegible]

京城日報

頁四十共刊夕朝
刊朝

治言島京 人行郵電報
分之三小 人 別 印
目一過平太府城京
政報日城京 政會資合 行行

朝鮮語講義錄

寄贈 朝鮮語講義錄 (見本進呈)

朝鮮語講義錄 寄贈 朝鮮語講義錄 (見本進呈)

普通朝鮮語讀本詳解

普通朝鮮語讀本詳解

わかり易い朝鮮語會話

わかり易い朝鮮語會話

朝鮮語研究會

朝鮮語研究會

キンイロ

キンイロ

カモ入魔

カモ入魔

立志の新年!!

立志の新年!!

一年以内の獨學で判任官

一年以内の獨學で判任官

普通文官講義

普通文官講義

現代書道講座

現代書道講座

朝鮮貯蓄銀行

朝鮮貯蓄銀行

金城徳力

金城徳力

チンロー

チンロー

徳永小児科

徳永小児科

日本通信

日本通信

現代書道講習會

現代書道講習會

土曜

土曜

大相撲寫真名鑑

大相撲寫真名鑑

大五郎大計

大五郎大計

新家庭北極光

新家庭北極光

新小説旅の忠治

新小説旅の忠治

現代女人哀歌

現代女人哀歌

紅白の絆

紅白の絆

吉田御殿

吉田御殿

大五郎大計

大五郎大計

松山房

限有・神田・銀座南・丁自
振會財金口臨東北八四〇六

賀

正

金州府大正町三丁目
田島藥局
電話二二三番

金州府大正町三丁目
大木金物店
電話二九番

金州府大正町三丁目
淺野金物店
電話三三〇番

金州府府邊
朝鮮酒造組合

金州府大正町四丁目
廣野雜貨
電話四〇〇番

金州府大正町三丁目
是永商店
電話四二七番

金州府大正町三丁目
全州測候所
職員一同

金州府大正町三丁目
佐々木藥局
電話四三三番

金州府大正町三丁目
全州刑務所
職員一同

金州府大正町
細川文具店
電話二五番

金州府大正町三丁目
全州郵便局
職員一同

金州府府邊町
高平源六

道立全州病院
職員一同

金州府大正町三丁目
平賀藥局
電話二二三番

金州府大正町三丁目
後藤屋
電話三三〇〇番



家庭

卓越した技術
すばらしいのが出来る
たが水には弱い

人網

卓越した技術

羽子板の變遷

徳川時代の女性には
羽子はプロマイド代り

羽子板の變遷は、徳川時代の女性には、プロマイド代りとして、その時代を代表するものであった。羽子板の歴史は、古くは平安朝の「あはれ」から始まり、室町時代の「あはれ」を経て、徳川時代の「あはれ」へと変遷を遂げてきた。羽子板のデザインも、時代ごとに異なり、徳川時代の羽子板は、プロマイド代りとして、その時代を代表するものであった。

愛児へ影響する

子守を雇ふ場合は
これだけの注意を

子守を雇ふ場合は、これだけの注意を払う必要がある。子守は、子供の成長に大きな影響を与える存在である。そのため、子守を選ぶ際には、その人柄、教育観、そして对孩子的愛をしっかりと確認する必要がある。また、子守の勤務時間や報酬についても、事前にしっかりと話し合い、合意しておくことが大切である。

或は剛或は柔

敵味方よく機会に投ず

記戦観

敵味方よく機会に投ず

記戦観

敵味方よく機会に投ず

席上挿話

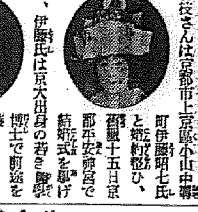
八段 金 易二郎

席上挿話

八段 金 易二郎

席上挿話

八段 金 易二郎



木村家の「おめでた」

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

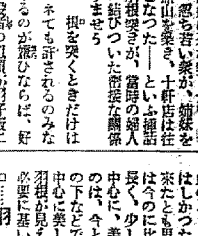
おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた



木村家の「おめでた」

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

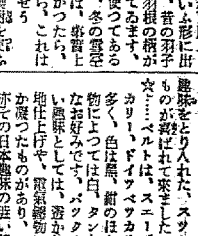
おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた



木村家の「おめでた」

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

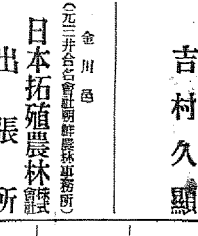
おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた



木村家の「おめでた」

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

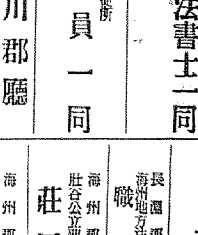
おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた



木村家の「おめでた」

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

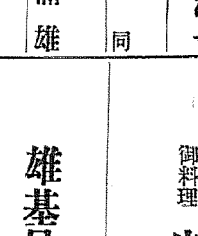
おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた



木村家の「おめでた」

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

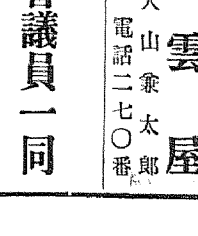
おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた



木村家の「おめでた」

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

おめでた

1937

今年も常に新しい
品をお選び下さい

ナショナル乾電池

松下乾電池株式会社

